

Minami Kyushu Junior College Syllabus						
科目名称	ボキャブラリーⅢ					英語コミュニケーション () 留 学 () ビジネス・キャリア (○)
英文科目名称	VocabularyⅢ					ホテル・観光 () オフィス情報 ()
科目コード	531413	授業形態	演習	単位数	1	医療事務・医療秘書 () スポーツ健康 ()
教員氏名	横堀 仁志		年次配当	1・2年次	前期	大学編入 (○) グローバル (○)
授業概要及び 授業方法	①自主学修を基本とした単位認定科目である。 ②ALC NetAcademy Power Words レベル4に、コンピュータを使用した自主学修形式で取り 組む。					
関連する科目	ボキャブラリーⅠ～Ⅱ、Ⅳ～Ⅶ			学習成果との関係	⑥	
授業計画	1. オリエンテーション: 単語の学修の進め方、Power Wordsの学修の進め方などについて説明する。 2. 学修範囲: Power Words Unit 1～3 3. 学修範囲: Power Words Unit 4～6 4. 学修範囲: Power Words Unit 7～9 5. 学修範囲: Power Words Unit 10～12 6. 学修範囲: Power Words Unit 13～15 7. 学修範囲: Power Words Unit 16～18 8. 学修範囲: Power Words Unit 19～22 9. 学修範囲: Power Words Unit 23～26 10. 学修範囲: Power Words Unit 27～30 11. 学修範囲: Power Words Unit 31～34 12. 学修範囲: Power Words Unit 35～38 13. 学修範囲: Power Words Unit 39～42 14. 学修範囲: Power Words Unit 43～46 15. 学修範囲: Power Words Unit 47～50 ※50ユニット全ての終了が、期末試験の受験条件となる。					
授業時間外の学習	単位認定科目であるため、通常の授業は行わない。Power Wordsでの単語学修は全て自主的に進める(1週間 当たり3時間の学修を想定)。					
授業の到達目標	英検2級合格、TOEIC 400点取得に最低限必要な語彙力を身につける。社会人として英語を使用する際に必 要な語彙力の基礎を固める。					
課題に対する フィードバック	期末試験終了時に解答を示す。			評価方法	学修報告書(15%)、学修ノート提出(20%)、期末試験(65%)評価基準は到達目標 に基づく。	
テキスト	使用しない。					
参考書	使用しない。					
備考	※単位認定科目である。					